

ハンドベルによる 音楽ワークショップ（ご報告）

開催日：2014年7月12日（土） ※計3回実施

タナカチルドレンハーフ成人式 式典内のプログラムとして実施。

会場：ハイハットスタジオ（日本マタニティフィットネス協会）

主催：医療法人社団 田中ウイメンズクリニック

ハーフ成人式制作チーム：医療法人社団 田中ウイメンズクリニック

一般社団法人 日本マタニティフィットネス協会

音楽ワークショップ企画／インストラクター：野口幸太

音楽ワークショップ アシスタント：織井香衣（ピアニスト）



音楽ワークショップの企画にあたって。

田中ウイメンズクリニックでお生まれになり、今年で10歳前後を迎えるお子様を対象にして企画いたしました。

合計24本（音）のハンドベルを使用し、その場にいる全員で歌とハンドベルの練習を行いました。最後に、仕上げた曲を演奏し、その録音は、後日、出席者様専用のwebサイトからダウンロード出来るようにしていただきました。

近年、多くの地域で開催されるようになったハーフ成人式は、主役である子ども達だけではなく、子どもを育てる保護者の間でも関心が高まっており、10歳という年齢がひとつの節目の年であるという認識がされるようになってきているようです。

節目の年齢を迎えられたお子様方、また、そのご家族にとって思い出に残る音楽のひと時をご提供したいという思いで、取り組ませて頂きました。



AtoK labo

ワークショップ実施概要

演奏曲目：小さな世界

ユニセフの依頼により、ディズニーが製作したアトラクション「It's a small world」のテーマ曲です。子供たちに向け、世界の平和への想いが伝えられる歌です。

今回は、「歌唱セッション」と「ハンドベルセッション」の2部分に分けて、合計2分強のメドレーになるように編曲いたしました。



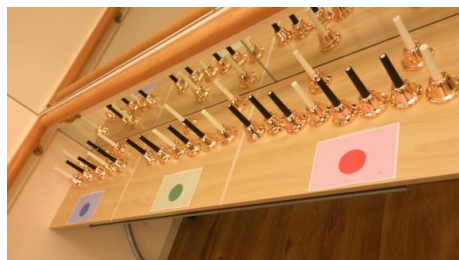
簡易楽譜♪
これを見ながらベルを鳴らす
タイミングを確認します。



まずは、ハンドベルで鳴らす和音ごとに3つのグループ(3色)に分かれて、歌の練習を始めました。

その後、簡易楽譜を目で見ながら、自分のグループが、どのタイミングでベルを鳴らすのかを確認します。

「自分の色の丸が付いているところで、手拍子をしてみましょう！！」



いよいよ、ハンドベルを手に持って練習開始です。

ピアノの伴奏に合わせて、さっき覚えたタイミングでベルを鳴らすと、きれいなハーモニーが、スタジオ中に鳴り響きました。



全ての練習が終了し、いよいよ本番！

ということで、**サプライズ・ゲストの登場！**

指揮棒を片手にご登場されたのは、指揮者用の衣装にお色直しをされた、田中ウイメンズクリニック院長、田中康弘先生改め、

マエストロ 田中康弘先生です！！ (先生には、事前に指揮の練習をして頂きました。)

各回とも、マエストロのタクトによって世界で一つだけの音楽が紡ぎだされ、ご家族の皆様のご歌声も混じり、その場に居るみなさんで楽しいひと時を過ごすことができました。

みなさま、ありがとうございました。